

2014年3月1日 デュポン・日曹商事共同プレスリリース

## 植物由来のブラインを日本で初めて販売

### 植物由来のブラインで低温性能の向上、CO2排出の抑制と環境負荷低減に貢献

日曹商事株式会社（本社：東京都中央区：取締役社長 大滝康彦）と株式会社MORESCO（本社：兵庫県神戸市／代表取締役社長 赤田民生）は、デュポン株式会社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 田中能之）が供給する100%植物由来の1, 3プロパンジオール、Susterra®プロパンジオールを主剤とした「バイオ・ナイブライン」を新規開発し、現在の冷熱媒体「ナイブライン」に加え、本年4月より販売を開始致します。

今般主剤として使用するSusterra®プロパンジオールは、デュポン・テート・アンド・ライル・バイオプロダクツ社が製造し、デュポン株式会社が販売するバイオベースのグリコールです。

新規開発された「バイオ・ナイブライン」は、環境問題として国際的に注目されている地球温暖化ガス排出量削減に貢献するだけでなく、従来の石油系合成物プロピレングリコールに比べ防錆・防食効果等の機能に変化がなく、且つ低温域での粘度が低い等の優れた特性を持つ製品となりました。

今後日曹商事株式会社は、環境保全を重視する各種公共施設・食品工場・医薬品工場や、地熱利用・蓄熱空調システム・ロードヒーティング等の冷熱媒体として積極的な営業活動を展開してまいります。

Susterra®プロパンジオールは、デュポンの特許技術である発酵プロセスを用いて植物の糖から製造する100%植物由来原料の天然原料を使用する事から皮膚などへの感作がなく、融雪材料としての使用実績では旧来の石油系合成物プロピレングリコールに比べ、地球温暖化ガス排出量を40%削減し且つ氷点下20度でも高性能を維持することが可能とのデータもあります。

※ 注) 日曹商事株式会社は、1939年創業の日本曹達グループ企業の70有余の歴史を持つ各種化学品・機能商品等を取り扱う商社です。

※ ナイブライン®は、日曹商事株式会社の登録商標です。

※ 株式会社MORESCOは、「ナイブライン」の製造および研究開発等を行うメーカーです。

※ デュポン・テート・アンド・ライル・バイオプロダクツ社は、サイエンス・カンパニーの米国デュポン社と再生可能な食品や工業用の材料を製造する世界トップクラスメーカーの英国テート・アンド・ライル社の合弁会社です。

※ Susterra®はデュポン・テート・アンド・ライル・バイオプロダクツ社の登録商標です。

以上